


所 属	ライフデザイン学部ライフデザイン学科(子ども生活学専攻)		
主な担当科目	家庭支援論、保育内容(人間関係)、ジェンダー論など		
	氏 名	山口 季音	
	フリガナ	ヤマグチ キオト	
	職 位	講師	
	学 位 等	博士(文学)	
研究内容・社会業績等			
<p>(1)子ども集団における仲間文化と暴力に関する研究 (2)児童養護施設での教育と文化伝達の研究 (3)「男子問題」のジェンダー学的研究</p> <p>以上が主な研究の内容です。最近では、近代日本の家庭教育に関する歴史的な研究や、社会調査の方法論に関する研究にも携わっています。 より詳しい経歴・研究・社会貢献活動等については、http://researchmap.jp/yamaguchi-kioto/</p>			
論文・書籍・資格等			
<p>(著書)・共著 『よくわかる家庭支援論 第2版』ミネルヴァ書房、2015</p> <p>(論文)・単著 「児童養護施設におけるボランティアの意義 ―生涯学習論の視点から―」 関西大学大学院人間科学:社会学・心理学研究、第80号、2014、1-14頁 「児童養護施設職員の職場での意識変容に関する考察 ―成人学習論を手がかりにして―」 教育科学セミナー(関西大学教育学会)、第45号、2014、29-39頁 「『被害者』による暴力の肯定的な受容に関する考察 ―異年齢の生徒集団における『通過儀礼』としての暴力―」 教育社会学研究(日本教育社会学会)、第92集、2013、241-261頁 「児童養護施設の児童集団における暴力と仲間文化 ―施設でのフィールドワークから―」 子ども社会研究(日本子ども社会学会)、第19号、2013、77-89頁 「女性間ハラスメント被害者の語りとジェンダー規範」 教育科学セミナー(関西大学教育学会)、第41号、2010、16-28頁 「男性間ハラスメントのジェンダー学的考察」 九州教育学会研究紀要(九州教育学会)、第36巻、2009、71-78頁</p> <p>(論文)・共著 「近代日本における家族の教育戦略に関する一考察 ―旧中間層と新中間層の比較を中心に―」 関西大学文学論集 第65巻、第3・4号合併号、2016、135-163頁 「児童養護施設における暴力の実態 ―A県管轄下の全施設調査から―」 関西大学人権問題研究室紀要、第63巻、2012、99-124頁</p> <p>(資格) 専門社会調査士 資格(8条規定) 第002041 2014年10月</p> <p>(受賞) 2014年度 日本子ども社会学会研究奨励賞 受賞 2014年6月</p>			
学生へのメッセージ			
<p>大学生活で得られることの中でも、とくに大切なのは「考えるスタミナをつけること」だと思っています。世の中、わからなくて面倒になる場面はたくさんありますが、そこで考え続けられるかどうか成長の鍵です。一見、自分の人生には関係のない・無駄と思えるようなことでも、考え続けることで、わからなくても考えることをやめない力が身につきます。私自身も、これからみなさんとともに考える力を磨いていけたらと思います。</p>			